

平成30年度会務中間報告



平成30年度 日本弁理士クラブ 事業計画

幹事長 真田 有

I. 基本方針

- (1) 日本弁理士会（弁理士会）の会務運営を支える。
- (2) 日本弁理士クラブ（日弁）が一体となって本年度の弁理士会役員選挙に臨む。
- (3) 知財制度、弁理士制度及び弁理士の環境改善について積極的に提言する。
- (4) 5つの日弁構成会派の連携強化を図る。
- (5) 魅力ある日弁をめざして活動する。

II. 組織及び運営

1. 総会（定時総会2回）

平成30年月3月16日：第1回定時総会開催

平成30年月11月28日：第2回定時総会開催（予定）

2. 幹事会

第1回幹事会は、1月15日（拡大）に開催し、以後原則として、毎月第2月曜日に開催となったが、行事や祝日等の関係で適宜変更されることになった。第2回以降は、2月19日、3月1日、3月16日、4月9日、5月14日（拡大）、6月11日、7月9日、8月6日、9月13日（拡大）に開催しており、10月15日、11月12日、12月10日に開催が予定されている。また、必要に応じて臨時開催される。

3. 相談役会

(1) 常任相談役会

第1回 平成30年4月23日

第2回 平成30年9月13日

(2) 相談役会

第1回 平成30年3月6日

第2回 平成30年6月14日

(3) その他

今後は常任相談役会又は相談役会を11月の総会前に開催予定

4. 例会

日本弁理士会総会・常議員会等への対策として、必要に応じて適宜開催。

5. 委員会

日弁の委員会としては、政策委員会、協議委員会、規約委員会、研修委員会、会報委員会、ホームページ委員会があり、活動内容は各委員会報告を参照。

III. 活動

1. 総会・例会の開催・運営
2. 相談役・常任相談役の選任及び常任相談役会・相談役会の開催
3. 委員会の委員の選任・諮問事項の決定
4. 人事の調整・決定
5. 行事の企画・立案・実行
6. 日本弁理士会（関東支部を含む。）委員会委員の推薦
7. 日本弁理士会との連携・協議・調整
8. 会内各派との連携・協議・調整
9. 会外団体との連携・協議・調整
10. その他

IV. 各委員会への諮問事項

1. 政策委員会

- (1) 日弁としての中長期ビジョン等の検討
- (2) 弁理士会及び幹事会からの検討依頼事項への対応
- (3) 平成31年度弁理士会役員選挙に際し、政策面での支援（会費値下げの可能性の検討を含む）
- (4) 知財制度、弁理士制度及び弁理士の環境改善

についての弁理士会に対する意見、要望のとりまとめ

2. 協議委員会

- (1) 平成31年度弁理士会役員選挙についての対応

3. 規約委員会

- (1) 日弁規約の見直し検討と、改正が必要な場合における改正案の作成

4. 研修委員会

- (1) 研修の企画・立案・実行（旅行会も含めて検討）
- (2) 特定侵害訴訟代理業務試験対策研修会実施の可否の検討
- (3) 無会派層も含めた新規研修の企画・立案・実行
- (4) 弁理士会の認定外部機関承認へ向けた活動

5. 会報委員会

- (1) 会報の発行
- (2) 広報委員会との連携（情報提供）

6. 広報委員会

- (1) 日弁ホームページの管理・更新
- (2) 会報委員会との連携（HP掲載是非の検討）
- (3) 日弁活動の広報（メルマガの発行）

V. 行事

1. 旅行会 平成30年6月16, 17日 箱根湯本温泉
2. ゴルフ大会 平成30年6月17日 小田原ゴルフ倶楽部松田コース
3. 正副会長候補予定者との意見交換会 平成30年8月31日
4. リレーマラソン大会 平成30年10月14日(予定)
5. 役員選挙当選祝賀会 平成30年11月28日(予定)
6. ボウリング大会 平成30年12月4日(予定)
7. テニス大会 平成31年2月2日(予定)
8. 各種研修会（研修委員会報告参照）

以上

組織と活動

副幹事長 服部 秀一

I. 日弁役員

幹事会

幹事長 (南甲) 真田 有
副幹事長 (南甲) 服部 秀一
〔庶務・総会・相談役会・協議 (前期)〕
(P A) 帯包 浩司〔政策・研修〕
(春秋) 須藤 晃伸〔規約・慶弔・旅行・ボウリング・協議 (後期)〕
(無名) 竹山 尚治
〔広報・会報・ゴルフ・マラソン〕
(稲門) 大西 達夫〔会計・テニス〕
幹事 (P A) 浜井 英礼 下田 俊明
(春秋) 中村 祥二 工藤 嘉晃
(南甲) 藤沢 昭太郎 林 剛史
(無名) 鶴目 朋之 篠原 淳司
(稲門) 綾木 健一郎 菅原 峻一
会計監事 (P A) 中尾 直樹
(無名) 石原 進介

II. 日弁委員会

1. 政策委員会 (担当副幹事長 帯包 浩司)

政策委員長 (P A) 福田 伸一
副委員長 (P A) 林 篤史
(春秋) 大澤 豊
(南甲) 金本 哲男
(無名) 中 大介
(稲門) 市川 ルミ
委 員 (P A) 上山 浩 中尾 直樹
(春秋) 三上 敬史 栗原 弘
(南甲) 石橋 良規 津田 理
(無名) 内田 雅一 前田 健一
(稲門) 吉田 正義 植田 晋一

2. 協議委員会

担当副幹事長 (前期) 服部 秀一
担当副幹事長 (後期) 須藤 晃伸
協議委員長 (南甲) 伊丹 勝 (前期)
(春秋) 佐藤 辰彦 (後期)
副委員長 (P A) 高橋 雅和 (3/31辞任)
渡辺 伸一 (4/1選任)
(春秋) 岩壁 冬樹
平山 淳 (後期)
(南甲) 須藤 浩
(無名) 香坂 薫
(稲門) 角田 朗
委 員 (P A) 篠田 卓宏 山崎 晃弘
本多 敬子 (4/1選任)
(春秋) 平山 淳 (前期)
齋藤 学 (後期)
大澤 豊
(南甲) 佐藤 雄哉 松田 次郎
(無名) 村上 晃一 久松 洋輔
(稲門) 高橋 英樹 藤坂 恭史

3. 研修委員会 (担当副幹事長 帯包 浩司)

研修委員長 (P A) 亀山 育也
委 員 (P A) 田中 秀幸
(春秋) 金森 靖宏 山川 啓
(南甲) 赤堀 孝 源田 正宏
(無名) 林 司 三井 直人
(稲門) 福森 智哉 中村 聡

4. 規約委員会 (担当副幹事長 須藤 晃伸)

規約委員長 (春秋) 橋本 清
委 員 (P A) 佐藤 玲太郎
(春秋) 小島 一真
(南甲) 瀧野 文雄
(無名) 高松 俊雄
(稲門) 牛木 護

5. 会報委員会 (担当副幹事長 竹山 尚治)

会報委員長 (無名) 亀山 夏樹
委 員 (P A) 松宮 尋統 山崎 晃弘

(春秋) 藺田 新太郎 齋藤 学
(南甲) 松田 次郎 丸山 陽
(無名) 関 誠之
(稲門) 松田 真 徳田 雄飛

(春秋) 辻田 幸史
(南甲) 蔵田 昌俊
(無名) 須藤 雄一
(P A) 高橋 雅和 前田 大輔
堀籠 佳典
(春秋) 三上 敬史
(南甲) 青木 博通 千且 和也
(無名) 中 大介
(稲門) 大貫 敏史

6. 広報委員会 (担当副幹事長 竹山 尚治)

広報委員長 (無名) 山田 勉
委員 (P A) 鈴木 大介
(春秋) 山崎 貴明
(南甲) 楠 和也
(稲門) 榮野 隼一

2. 常議員会

1年度 (P A) 福田 伸一 中尾 直樹
下田 俊明 帯包 浩司
(春秋) 飯田 圭 反町 洋
大沼 加寿子 高橋 洋平
(南甲) 丸山 幸雄 堀 研一
新井 伸太郎 川島 麻衣
(無名) 江藤 聡明 齋藤 康
2年度 (P A) 大塚 一貴 鶴谷 裕二
伊藤 隆治 粟野 晴夫
(春秋) 石川 徹 水野 史博
平山 淳 榛葉 貴宏
(南甲) 松浦喜多男 竹内 将訓
佐藤 雄哉 松田 次郎
(無名) 神田 正義 亀崎 伸宏
(稲門) 市川 ルミ

III. 日弁相談役会 (担当副幹事長 服部 秀一)

常任相談役 (P A) 谷 義一
(春秋) 佐藤 辰彦
(南甲) 伊丹 勝
(無名) 筒井 大和
(稲門) 稲木 次之
相談役 (P A) 浅村 皓 大西 正悟
岡部 讓 村木 清司
渡邊 敬介
(春秋) 篠原 泰司 清水 善廣
竹内 三郎 波多野 久
西島 孝喜
(南甲) 幸田 全弘 樺澤 聡
樺澤 襄 久保 司
高橋 三雄 瀧野 秀雄
野本 陽一
(無名) 下坂 スミ子 水野 勝文
鈴木 一永
(稲門) 宇野 晴海 杉村 純子

3. 監事会

1年度 (P A) 高見 和明
(春秋) 白井 重隆
(南甲) 広瀬 文彦
2年度 (南甲) 浅賀 一樹
(無名) 小野 信夫
(稲門) 西脇 民雄

IV. 日本弁理士会役員

1. 執行役員会

会長 (P A) 渡邊 敬介
副会長 (P A) 坂本 智弘

以上

平成30年度 総会承認事項

副幹事長 服 部 秀 一

第1回定時総会

日時：平成30年3月16日（月）

19時00分～20時00分

会場：商工会館 6階 6G会議室

(1) 平成29年度日弁事業報告の承認を求める件

竹山尚治副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認。

(2) 平成29年度日弁決算報告の承認を求める件

大西達夫副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認。

(3) 平成30年度日弁事業計画の承認を求める件

真田有幹事長による説明の後、賛成多数により承認。

(4) 平成30年度日弁予算の承認を求める件

真田有幹事長による説明の後、賛成多数により承認。

(5) 平成30年度日弁予算予備費の取り崩しの承認を求める件

大西達夫副幹事長より、幹事会への一任を求める旨が説明され、賛成多数により承認。

(6) 平成31年度日本弁理士会（関東支部を含む） 役員推薦に係る承認を求める件

真田有幹事長より、幹事会への一任を求める旨が説明され、賛成多数により承認。

以上

平成30年度 日本弁理士クラブ 研修委員会報告

研修担当副幹事長 帯 包 浩 司



本年度は、以下の10名の研修委員会メンバーにて運営されました。

毎年恒例となっている特定侵害訴訟代理業務試験対策については、受験者数の減少に伴って過去問解析講座のみの開催とし、模擬試験は開催しませんでした。

そして、今年は日弁が日本弁理士会継続研修の認定外部機関の認定を受けるための研修実績の総仕上げとして、契約に関する研修会を実施しました。

研修委員会メンバー（敬称略）

委員長（P A） 亀山 育也
委員（春秋） 金森 靖宏 山川 啓
（南甲） 赤堀 孝 源田 正宏
（無名） 林 司 三井 直人
（稲門） 福森 智哉 中村 聡
（P A） 田中 秀幸

1. 付記試験・過去問解析講座

日時 8月1日（水）18：30－20：30

場所 弁理士会館

講師 弁護士・弁理士 石神恒太郎先生

（青和特許法律事務所）

内容 特定侵害訴訟代理業務試験事例問題の解答ポイントについての解説、平成29年度第1問、第2問の解説。

受講者数 8名

2. 研修会（第1回）

日時 8月27日（月）18：30－20：30

場所 弁理士会館

講師 弁護士・弁理士 柳下彰彦先生

（弁理士法人内田・鮫島法律事務所）

内容 秘密保持契約書（NDA）作成演習講座、ケーススタディ及び実践演習を踏まえた検討。

受講者数 18名

3. 付記試験・通信講座

内容 8月1日開催の「付記試験 過去問解析講座」を録音し、録音した音声とレジュメをセットにして販売（執筆時点で販売数は未定）

4. 認定外部機関の申請

平成28年度2回、平成29年度3回、平成30年度1回の3年間の研修実績（規定により付記試験に関するものは除いています）をもって、日本弁理士会に外部機関認定申請を行います。

日弁が外部機関として認定されれば、次年度（平成31年度）からは日弁の研修を受講することで継続研修の単位を取得できるようになる見込みです。

5. おわりに

日弁研修委員会では、皆様の仕事のお役に立つような有意義な研修を実施したいと考えております。ご希望のテーマがございましたら、ぜひ日弁研修委員会又は日弁幹事会にお寄せください。

最後になりますが、日弁研修委員会の企画・運営に際しては、委員長の亀山育也先生をはじめとする研修委員の皆様にご多大なるご協力を賜りました。ここに、改めて厚く御礼を申し上げます。

以上

平成30年度 日本弁理士クラブ 予算の紹介

平成30年度会計担当副幹事長
大西達夫

本年度も、多くの繰越金をいただいております。前年度の関係各位の御尽力に感謝いたします。支出に関してましては、無駄を省いて将来のために十分な資金を確保するとの方針の下、本年度も例年同様に前年度の実勢を踏まえて予算を組んでおります。本年度は会長選挙の年に当たるため、協議・選対委員会の予算を大幅に増額し、その分他の支出項目全般について適正な範囲内での減額等の見直しを行っております。さらに、今年度は規約改正も予定されていることから、規約委員会関連予算を計上いたしました。

クラブ会員の先生方からお預かりした大事な予算を適正に執行し、日本弁理士クラブ発展のために有効に使用させていただきます。クラブ会員の先生方の御理解・御協力をお願い申し上げます。

(単位：円)

収入の部

前年度会計からの繰越金	4,931,487
各クラブ分担金	2,500,000
平成30年度活動準備費	100,000
その他	—
合 計	7,531,487

支出の部

例会・総会	50,000
幹事会	250,000
会報委員会	1,000,000
協議・選対委員会	3,000,000
政策委員会	200,000
広報委員会	100,000
研修委員会	200,000
日弁五派交流事業費	0
相談役会	30,000
旅行会	850,000
旅行会ゴルフ大会補助	50,000
ボウリング大会補助	50,000
テニス大会補助	50,000
リレーマラソン補助	50,000
庶務	30,000
慶弔費	150,000
渉外・交通	500,000
幹事長渉外費	200,000
P G / W G 活動費	0
規約委員会	50,000
70周年準備委員会	0
次年度活動準備費	100,000
予備費	621,487
合 計	7,531,487

平成30年度 日本弁理士クラブ 政策委員会中間報告

政策委員長 福田 伸一



1. 委員会の構成

平成30年度日本弁理士クラブ政策委員会（以下、「政策委員会」）は、以下のメンバー（順不同：敬称略）で構成されており、平成30年1月29日の平成30年度日本弁理士クラブ委員会合同立ち上げ会の後、平成30年4月12日に第1回政策委員会を開催しました。

担当副幹事長	帯包浩二（P A）
副委員長	大澤 豊（春秋） 金本哲男（南甲） 中 大介（無名） 市川ルミ（稲門） 林 篤史（P A）
委員	三上敬史（春秋） 栗原 弘（春秋） 石橋良規（南甲） 津田 理（南甲） 内田雅一（無名） 前田健一（無名） 吉田正義（稲門） 植田晋一（稲門） 上山 浩（P A） 渡邊伸一（P A）

2. 諮問事項等

平成30年度の政策委員会への諮問事項は次の通りです。

- (1) 日弁としての中長期ビジョン等の検討
- (2) 弁理士会及び幹事会からの検討依頼事項への対応
- (3) 平成30年度弁理士会役員選挙に際し、政策面での支援（会費値下げの可能性の検討を含む）
- (4) 知財制度、弁理士制度及び弁理士の環境改善についての弁理士会に対する意見

また、本年度は、本会の次年度会務検討委員会の状況や執行役員会の活動方針等に鑑み、前記諮問事項と一部重複する形式で、当委員会としての検討事項を挙げました。

- (1) 2020年に到来するクレサラ時効に伴う弁護士大量失職問題の検討
- (2) 弁理士の雇用環境の多様化（調査会社や隣接士業に雇用されるケース）の検討
- (3) 弁理士法に載っていない業務（必ずしも知財に限らない）への進出可能性の検討
- (4) 次期弁理士法改正に関する検討（一人法人等）
- (5) 日本弁理士会の経営に関する検討（繰越金と単年度赤字決算との関係、増大する事業予算等）
- (6) 会派の存在意義及び役割の検討
- (7) 支部名称変更方法の諸問題の検討

3. 活動報告

(1) 委員会開催

政策委員会は、現時点において、4月12日（第1回）、5月10日（第2回）、7月12日（第3回）に開催しました。

①第1回政策委員会

当日は、真田幹事長より諮問事項、私より検討事項の説明があった後、委員間で意見交換を行いました。

②第2回政策委員会

当日は、日本弁理士会坂本副会長による平成30年度日本弁理士会第1回定期総会の上程議案についての説明の後、主に事業計画・予算についての意見交換を行いました。

③第3回政策委員会

当日は、平成31年度日本弁理士会会長候補予定者として日本弁理士クラブが推薦を決定した清水善廣会員（及び春秋会制作関係者）によるプレゼン『夢と希望のある弁理士業界の実現』の後、質疑応答、意見交換を行いました。

なお、来る10月には平成30年度日本弁理士会第1回臨時総会の上程予定議案に関し、第4回政策委員会を行う予定です。

(2) 日本弁理士会からの検討要請

①次期弁理士法改正項目に関する検討

日本弁理士会からの検討要請に基づき、各会派において一人法人制度の導入、法人名称、弁理士の業務範囲、弁理士報酬要件（第75条）等、広範な項目について検討を行い、それを踏まえる形で平成30年7月9日付で報告書を提出しました。

②会則第41条の3の改正（報酬分配制限規定の新設）

日本弁理士会からの検討要請に基づき、各会派において検討を行い、それを踏まえる形で平成30年8月28日付で報告書を提出しました。なお、検討結果は、本規定の導入自体は賛成であるが、弁護士会規定にあるような「紹介料授受禁止」に関する規定も新設しなければ実効が期待できないのではないか、というものでした。

以上

平成30年春の叙勲・褒章受章者

【叙勲のうち旭日章】(弁理士業務功労)

旭日中綬章 筒井 大和

旭日双光章 小島 高城郎

【叙勲のうち瑞宝章】(通産行政事務功労)

瑞宝中綬章 山口 昭則

瑞宝小綬章 城戸 博兒

【叙勲のうち瑞宝章】(裁判官功労)

瑞宝中綬章 萩尾 保繁

【褒章受章者】(弁理士業務功労)

黄綬褒章 安倍 逸郎

(敬称略)



平成30年度 旅行会報告

旅行会担当副幹事長 須藤 晃 伸

平成30年度日本弁理士クラブ（以下、日弁）の旅行会は、同年6月16日（土曜）～17日（日曜）にかけて、箱根湯本温泉「吉池旅館」にて開催されました。

昨今は日弁でも緊縮財政が続いており、今年は補助額が少なくなったことから参加者が減少するのではと心配しておりましたが、お陰様で88名もの会員、来賓の先生方にご参加を頂きました。

本年度は、会長選挙の年にあたることから、昨年行っていた弁理士会会長等との意見交換会に代わり日弁推薦会長候補予定者である清水善廣会員等との意見交換会を開催しました。意見交換会では、若手の先生方を中心に闊達な質疑が行われ、盛会のうちに終了することができました。



恒例の宴会前の写真撮影

恒例の写真撮影後、いよいよ宴会が始まります。

真田有日弁幹事長によるご挨拶の後、渡邊敬介会長からご挨拶を賜ったのですが、その際にちょっとしたパフォーマンスがありました。おもむろに脱いだ浴衣の中には、「BENRISHI」の文字が。この「BENRISHI」の文字、散らせるもんなら散らしてみろとはおっしゃられませんでした。弁理士Tシャツのピーアールに会場は大いに盛り上がりました。



渡邊敬介会長による弁理士Tシャツのご紹介

西日本弁理士クラブの永田元昭幹事長、弁理士連合クラブの鈴木知幹事長からご挨拶を賜り、常任相談役の佐藤辰彦先生の乾杯で宴会がスタートしました。やはり皆さん、お酒が好きな方が多いですね。宴会は例年通り大盛り上がりでした。続く二次会のメイン会場は、定員55名のクラブ大池だったのですが、立ち見が出るほどの大盛況。恒例(?)の幹事長対抗歌合戦から始まったカラオケ大会は、昭和のディスコを思わせるほどの大フィーバーぶりでした。そして、飲み直し部屋での三次会に突入。そこには、幹事会では延長しないと決めていたコンパニオンの姿も。有志の先生のお心遣いにより、三次会も大盛況でした。感謝！

2日目は、ゴルフ組と観光組に分かれて行動です。

19名の先生方からなるゴルフ組は、小田原ゴルフ倶楽部（松田コース）でプレイを楽しみました。ゴルフ大会の詳細は、別稿に譲りここでは割愛します。

16名の先生方からなる観光組は、鈴廣かまぼこの里、小田原城、アサヒビール神奈川工場での観光を楽しみました。鈴廣かまぼこの里では、衛生帽とエプロンを着用して手作り体験教室に参加しました。そのときの写真を以下に掲載します。



かまぼこ手づくり体験教室の参加者

ビール工場では、飲み放題と焼肉を楽しんだのですが、若手を抑えて相談役の浅村皓先生がジョッキ頭となりました。さすがですね。

お陰様で今年も大変楽しい旅行会を実行することができました。旅行会をご支援頂いた先生方には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

以上

正副会長候補予定者との 意見交換会

担当副幹事長 須藤 晃 伸

ここ数年来、日本弁理士クラブ（以下、日弁）では、「日弁サマーパーティ」なる交流会を開催しておりましたが、今年は趣向を変えて、正副会長候補予定者との意見交換会を8月31日にAP新橋虎ノ門会議室で開催しました。第1部は正副会長候補予定者によるパネルディスカッション、第2部は立食パーティ（会費1,000円）です。

会派行事への参加者はただでさえ減少傾向にある中、このような真面目な企画に参加者が集まるのは非常に不安だったのですが、蓋を開けてみれば60名の先生方にご参加頂くことができました。

第1部では、日弁が推薦する会長候補予定者として清水善廣会員（春秋会）、副会長候補予定者として小西富雅（P A会）、出野知（春秋会）、津田理（南甲）、柴田富士子（春秋会）、石原進介（無名会）〔登録番号順〕が前方のパネラー席に座り、司会は私が務めました。パネルディスカッションのテーマは、清水会員が提案する政策に関するものであり、次のとおりです。

（必須テーマ）

1. 経営基盤の強化（業務の掘り起こし）
2. 経営基盤の強化（事務所インフラの効率化）

（選択テーマ）

3. 中小企業支援
4. 国際業務支援
5. 地域知財活性化支援
6. 組織改革
7. 弁理士法その他の法改正

第1部は、清水会員がプレゼンした対象テーマに副会長候補予定者が質問し、清水会員が答弁する、続いて聴衆が質問し、清水会員・副会長候補予定者が答弁する、という進行方法をとりました。このような進行方法とした理由は、清水会員の政策を初めて聞いた聴衆にいきなり質問をさせるよりも、誰かが口火を切り、議論の糸口を作った方が闊達な議論



真田幹事長によるご挨拶



清水会員による対象テーマの説明

が行われると考えたからです。そのため、清水会員の政策を事前検討した副会長候補予定者がまずは質問をし、清水会員が答弁をすることで、議論の糸口を作るようにしました。イメージは国会答弁です。正副会長候補予定者は、質問の摺り合わせを行うために、事前の打ち合わせも行いました。



参加した会員からの質問



第2部立食パーティの参加者達

パネルディスカッションでは、2つの必須テーマに加え、選択テーマから多数決により選ばれた「3. 中小企業支援」、「4. 国際業務支援」および「6. 組織改革」が議論されました。終始口角泡を飛ばした激論が行われたとまでは言えませんが、副会長候補予定者および聴衆からの質問が途切れることはなく、予定の2時間をオーバーするまで濃密なディスカッションが行われました。

ただ、全員が盛り上がったのは、第2部の立食パーティの方です。立食パーティも、日弁としては珍しい、ケータリングの軽食と缶ビール、缶酎ハイ、プラカップとワインによるスタイルです。皆さん、缶ビール等を片手に、小一時間ほど談話を楽しんでおられました。第1部で生じた疑問点について、掘り下げた議論がされている場面もあったようです。

今回のような企画は、日弁としては初めての試みであったのですが、何とか合格点のつく意見交換会が実施できたと思っております。意見交換会をご支援頂いた先生方には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

以上

平成30年度 日本弁理士クラブゴルフ大会報告

ゴルフ大会担当副幹事長 竹山 尚治

平成30年6月17日（日）に、小田原ゴルフ倶楽部松田コースにて日弁ゴルフ大会を開催いたしました。例年通り旅行会のオプションということで、西日本、連合の先生方にもご参加いただき、OUTスタート3組、INスタート2組の総勢19名の大会となりました。

旅行会は箱根湯本で行われたのですが、小田原ゴルフ倶楽部松田コースはそこからバスで40分程度移動したところにあります。山岳コースで、当日は混んでいたせいかコースの特性上か、コース上で停滞することがIN、OUT共にかかなり多かった点はゴルフ場を選択した幹事として申し訳なかったところです。ただ、前日の雨で心配されていた天候は崩れず持ちましたし、昼食は美味しかったですので、そのあたりでなんとかご容赦いただければと思っています。

競技は例年通り、新ペリア方式のハンデ戦で行われました。優勝は、2位のPA会の中尾直樹先生を押

さえて、同友会の井澤幹先生が見事に獲得されました。また、ベストグロス賞は南甲弁理士クラブの田村爾先生（グロス80）で、お二人ともさすがという感じです。

上位の結果は以下の通りです（敬称略）。

- 優勝：井澤 幹
- 2位：中尾 直樹
- 3位：上羽 秀敏
- 4位：村田 実
- 5位：神林 恵美子
- 6位：佐藤 辰彦
- 7位：椛澤 聡
- 8位：平山 淳
- 9位：田村 爾（ベストグロス賞）
- 10位：香坂 薫

今年のゴルフ大会は最後のパーティーも時間の都合でかなりバタバタになってしまいまして、寛大な気持ちで臨んでいただいた参加者の皆様には感謝しかありません。早朝から夕方遅くまでご協力いただきましてありがとうございました。



平成30年度 日本弁理士クラブテニス大会報告

テニス担当副幹事長 大西達夫

2018年1月20日（土）に恒例の日弁テニス大会を開催しました。会場は、例年どおり、品川プリンスホテル高輪テニスセンターでした。例年の試合形式は、各会派チームによる総当たり戦を行い、それぞれの勝ち点を合計して順位を決定するというものですが、今年は昨年の覇者「稲門」が参加を辞退したため、急遽4チームによる総当たりの予選リーグを行った上で、上位4チーム（つまり、全チーム）による決勝トーナメントにより優勝を決めることとなりました。

さて今年の大会は、一昨年まで3連覇した「無名会」が王者に返り咲くかが焦点でした。

しかし、終わってみると、「春秋会」が見事に優勝を果たし、層の厚さを示しました。「無名会」も勝ち点3の差で準優勝となり、相変わらずの強さを見せつけました。

なお、各チームに予選リーグ・決勝トーナメントを戦い抜く体力があるかという懸念もありましたが、この点は杞憂に終わりました。

試合終了後は、テニスコートに隣接するカレーショップでの懇親会です。テニス大会に集う先生方は、皆ここでのカレーとワインを楽しみにしています。試合中のことやテニス以外の話題で楽しく歓談した後、今年もまたほろ酔い気分での解散となりました。

来年度も開催を予定しています。テニス（とカレーとワイン）がお好きな方、楽しい1日を一緒に過ごしませんか？ ご参加をお待ちしております。

*大会参加者（敬称略）

無名会：土井健二、小川英宜、竹山尚治、高橋修平

PA会：平山洲光、後藤政喜、小澤和敏、秋岡範洋、堀籠佳典

南甲弁理士クラブ：早崎修、古澤俊明、藤沢昭太郎、林裕巳

春秋会：出野知、伏見俊介、笹井栄治、宍戸明希子、及川亜里沙、木村哲也、橋本隆史

（予選リーグ勝敗表）

	南甲	PA	春秋	無名	勝敗		順位
					勝ち点		
南甲		6 - 2	4 - 4	0 - 6	1勝4敗1分	5	4位
		1 - 6	1 - 6	0 - 6			
		7 - 8	5 - 10	0 - 12			
PA			2 - 5	1 - 6	2勝4敗0分	8	3位
			4 - 3	0 - 6			
			6 - 8	1 - 12			
春秋				6 - 0	4勝1敗1分	19	1位
				6 - 2			
				12 - 2			
無名					4勝2敗	16	2位

（決勝トーナメント）

準決勝1（春秋会） 5-3、6-3（南甲）
準決勝2（無名会） 6-2、6-4（PA会）
決勝戦（春秋会） 6-2、5-2（無名会）

（総合優勝）
春秋会

